

各位

2018年5月25日  
 国立大学法人 電気通信大学

**電気通信大学 坂本真樹教授、京王電鉄株式会社と新会社を設立  
 AI（人工知能）を活用した新たな事業を創造します**

国立大学法人電気通信大学の坂本真樹教授（情報学専攻）は、AI（人工知能）を活用した新たな事業を創造するため、京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、社長：紅村 康）との共同出資による新会社「感性AI株式会社」を設立します。

坂本教授は言葉と五感との関係性に着目した、主観的であいまいな「言葉」や「オノマトペ（擬音語・擬態語）」について、AIを活用しながら数値化し、客観的に評価する研究を行っています。そこで、AIに関する応用範囲の広いノウハウ・特許・分析データなどを活用する新会社を設立し、企業や団体の新商品開発・マーケティング等の課題解決に向けたサービスを提供していくとともに、今後も大学の研究成果を豊かな社会づくりにつなげていきます。

詳細は次のとおりです。



**《言葉から印象を数値化する「オノマトペ感性評価システム」》**

**【会社概要】**

- (1) 商号 感性AI株式会社
- (2) 本店所在地 東京都調布市調布ヶ丘1丁目5番地1（電気通信大学内）
- (3) 主要業務 ①ソフトウェアおよびシステムの企画・開発・保守・販売・

ライセンス販売、コンサルティング業務

②商品およびサービスの企画・開発・マーケティング・販売のコンサルティング業務

③ソフトウェアおよびシステム開発の受託

(4) 資本金 4,500万円

(5) 出資者 京王電鉄株式会社  
坂本真樹

(6) 代表者 代表取締役社長 虻川 勝彦

(7) 設立登記 2018年5月25日

(8) 事業に関するお問い合わせ先 (ご相談・業務ご依頼 等)  
感性A I 株式会社

Mail : sales@kansei-ai.com

【新会社による事業・サービスの概要 (イメージ)】

マーケティングから商品・サービス開発、販促までの様々な課題解決に貢献  
商品展開の各フェーズで提供するサービス



【坂本真樹教授について】

東京外国語大学から東京大学大学院を経て理工系に転じた珍しい経歴をもつ。オノマトペ（擬音語・擬態語）や五感や感性・感情といった人の言語・心理などについての文系的な現象を、理工系的観点から分析し、人工知能に搭載すること等を研究。

2015 年から電気通信大学大学院情報理工学研究科教授、2016 年からは電気通信大学人工知能先端研究センター教授を兼務。専門は人工知能、認知科学、感性情報学。

人工知能学会で代議員、学会誌エディター、認知科学会の運営委員を務める。テレビ、ラジオ出演、執筆等、幅広く活躍。吉田秀雄賞奨励賞、人工知能学会論文賞、IEEE 国際会議で Best Application Award 等、数々の賞を受賞。



【京王電鉄株式会社について】

本社所在地 : 東京都多摩市関戸一丁目 9 番地 1  
設立 : 1948 (昭 23) 年 6 月 1 日  
代表者 : 代表取締役社長 紅村 康  
資本金 : 590 億 23 百万円  
URL : <https://www.keio.co.jp/>

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

国立大学法人 電気通信大学 総務課広報係  
TEL : 042-443-5019 FAX : 042-443-5887  
E-mail : [kouhou-k@office.uec.ac.jp](mailto:kouhou-k@office.uec.ac.jp)